



会社名 サクサ株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 齋藤 政利
(コード番号 6675 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 管理統括副本部長 齋藤 太三夫
(TEL. 03-5791-5511)

これらの議案に関する当社の考え方等は、本定時株主総会の株主総会参考書類に記載のとおりですが、株主・投資家の皆様に改めてご理解をいただきたく、賛否のご判断に資するグラス・ルイスのレポートに対する当社の見解を下記のとおりご説明いたします。

記

1. 対象議案

- (1) 第3号議案 取締役8名選任の件 候補者 平野 聡 氏 (候補者番号8)
- (2) 第4号議案 監査役2名選任の件 候補者 和田 聡 氏 (候補者番号1)

2. グラス・ルイスの反対推奨の理由およびそれに対する当社の見解

(1) 取締役候補者 平野 聡氏について

① グラス・ルイス反対推奨の理由

平野聡氏（以下、「平野氏」）は、上場会社２社の取締役を兼職していることから、役員としての職務を十分に遂行できる時間に制約が生じるおそれがあるなどとして反対助言が行われたものと考えられます。

② 上記に対する当社の見解

平野氏は、株式会社トプコンにおいて代表取締役会長の職にありますが、社長・CEO職といった経営トップからは退いており、業務の負担についても同役職に比し、軽減されています。

また、株式会社トプコンに対しては、MBO（マネジメント・バイアウト）実施の一環としての公開買付け等が計画されており、同社は今後、上場廃止となることが予定されています。

平野氏においても、当社の取締役会への出席はもとより、当社取締役としての活動に十分な時間を充てることを宣しており、これらを踏まえ、当社は、平野氏が当社の独立

社外取締役としての職務を十分に遂行できるものと判断し、対象議案を付議いたしました。

株主総会参考書類においてご説明したとおり、平野氏は、株式会社トプコンにおいて代表取締役社長および代表取締役会長を務め、企業経営に関する豊富な経験、実績および識見を有しており、当社のコーポレートガバナンスの一層の強化を図り、当社取締役会の監督機能を強化していくためには、極めて重要な人材であると判断しております。

（２）監査役候補者 和田 聡氏について

① グラス・ルイス反対推奨の理由

グラス・ルイスは、監査役会設置会社における監査役会の独立性基準を「過半数」としており、これを満たさない場合、グラス・ルイスの独立性基準を満たす人数に達するまで、非独立と判断する候補者に対して反対を助言するとしています。当社の監査役会の人数は４名であるのに対し、独立性ある監査役は２名であり、過半数に満たないため、非独立の監査役候補である和田聡氏に対して反対助言が行われたものと考えられます。

② 上記に対する当社の見解

当社では、コーポレートガバナンス・コードの趣旨に従い、監査役には独立した会社の機関として取締役の職務の執行を監査することを求めています。一方、当社グループの監査を実施する上では、当社の事業内容に精通し、高度な情報収集力を有し、または当社の事業内容を多面的に把握することができる社内監査役の役割も同程度に重要であり、そのバランスを図ることが、監査の実効性を高めるために極めて重要であると考えております。

この点から、監査役会４名のうち、独立社外監査役・社内監査役が各２名との配分こそが適切であると考えており、対象議案を付議いたしました。

当社の考え方等は以上のとおりであり、株主・投資家の皆様におかれましては、当社第 22 回定時株主総会の議決権行使に際し、これを十分にご理解いただいた上で、対象議案への議決権行使のご判断をお願いいたします。

以 上